

平成26年度 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果についてⅡ

平均正答率《市及び都全体》と、
成果・課題が見られた問題例

小学校

◆平均正答率(%)

教科 市・都	国 語	社 会	算 数	理 科
本 市	70.1	66.9	57.2	61.7
東京都	74.1	69.7	61.6	65.4

◆観点別調査結果の平均正答率(%)

《学習指導要領に関する内容》※ () 内は、都平均

観点 教科	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	言語についての知識・理解・技能	平均
国 語	93.4 (94.1)	74.8 (77.0)	61.2 (66.1)	66.9 (71.5)	73.0 (78.5)	73.3 (77.4)

観点 教科	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	平均
社 会	84.1 (85.9)	65.3 (68.9)	73.7 (75.4)	71.6 (75.1)	71.7 (74.7)
算 数	83.3 (87.1)	58.0 (64.1)	67.7 (71.6)	56.8 (58.7)	61.1 (64.6)
理 科	87.9 (89.7)	54.9 (58.4)	67.3 (70.3)	63.1 (67.0)	64.3 (67.7)

《読み解く力に関する内容》※ () 内は、都平均

観点 教科	情報を正確に取り出す力	比較・関連付けて読み取る力	解決する力	平均
国 語	82.9 (86.1)	25.8 (31.3)	39.4 (41.5)	49.4 (53.0)
社 会	59.0 (64.0)	44.3 (45.0)	50.2 (50.7)	51.2 (53.2)
算 数	77.3 (83.1)	31.4 (38.6)	23.9 (33.6)	42.5 (49.9)
理 科	69.0 (72.3)	46.6 (51.3)	42.4 (48.6)	52.7 (57.4)

◆正答率が高かった問題と課題が見られた問題について

《正答率が高かった問題》

【国語】

- 1(2) 聞き取るべき内容に関連する情報を聞き取ることができる。(リスニング) 【話す・聞く能力】
7(1) 適切な接続語(「なぜなら」)を使うことができる。 【言語についての知識・理解・技能】

【社会】

- 2(1) 都道府県の名称と位置を理解できている。(新潟県) 【社会的事象についての知識・理解】
2(2) スーパーマーケットの店内図から、店内がどのような様子になっているかを読み取る。 【観察・資料活用の技能】

【算数】

- 1(2) 帯分数－真分数(同分母)の計算ができる。 【数量や図形についての技能】
6(1) 直方体の構成要素及び辺や面の関係について理解している。(面、辺、頂点の数) 【数量や図形についての知識・理解】

【理科】

- 1(1) ゴムが元に戻ろうとする力の強さと車が動く距離を関係付けて理解している。 【自然事象についての知識・理解】
2(1) 折れ線グラフから、1時間の気温の変化がない時間帯を読み取ることができる。 【観察・実験の技能】

《課題が見られた問題》

【国語】

- 4(2) 【資料A】と【資料B】の二つの資料の内容を比較・関連付けて読み取ることができる。 【比較・関連付けて読み取る力】
5(2) 「ぼく」の気持ちを読み取ることができる。 【読む能力】

【社会】

- 6(2) 貯留管の役割と設置後の浸水被害の状況を比較・関連付け、貯留管が設置された時期を読み取ることができる。 【比較・関連付けて読み取る力】
7(1) C市の観光の様子についての情報を、資料から正確に取り出すことができる。 【必要な情報を正確に取り出す力】

【算数】

- 7(1) 計算のきまりを使い、工夫して計算をすることができる。(分配法則の活用) 【数学的な考え方】
8(2) 条件を表した図をもとに、2つの数の関係を正しく読み取ることができる。 【比較・関連付けて読み取る力】

【理科】

- 4(3) 閉じ込めた空気と水を圧したときの様子について考えることができる。 【科学的な思考・表現】
5(2) 3対6本のあしがある部位が胸であることを判断することができる。 【科学的な思考・表現】